

滋 農 技 セ 第 268 号  
令和 5 年 (2023 年) 7 月 27 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長  
( 公 印 省 略 )

令和 5 年度二番茶実収について (報告)

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当 : 滋賀県農業技術振興センター  
茶業指導所 樋口 豊士  
TEL 0748-62-0276  
FAX 0748-62-7095

# 令和5年度二番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 摘採日

本年	前年	前5か年
6月26日	6月30日	6月27日

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5か年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
549 ± 111	121	564 ± 111	125	453 ± 57	100

## 3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5か年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
49.7 ± 6.5	121	41.6 ± 4.5	101	41.2 ± 3.8	100

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本年		前年		前5か年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
1008 ± 115	98	1104 ± 147	107	1033 ± 131	100

## 5. 出開度 (%)

本年	前年	前5か年
75	63	67

## 6. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	17.7	16.8	16.6	24.3	22.1	22.8	12.0	11.9	11.0
	18.9	19.5	18.3	24.4	26.3	24.4	13.9	13.7	13.0
6月 中旬	19.5	19.2	19.6	24.4	25.4	25.3	14.7	13.6	14.5
	21.8	20.7	20.8	26.7	25.6	25.9	17.6	16.7	16.6
下旬	23.2	26.2	22.3	28.4	32.2	27.2	19.5	21.1	18.5

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	45.5	36.0	55.8	3	3	4.4
	34.0	35.0	44.0	2	7	3.8
6月 中旬	129.0	44.5	37.2	6	2	3.1
	51.5	19.0	68.4	4	4	5.0
下旬	58.5	80.0	76.5	6	4	5.5

## 7. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	平成2年3月 (34年生)	180cm×30cm	105cm	177cm	防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:16.0 K<sub>2</sub>O:19.0

## 8. 概況

### 1) 気象

二番茶芽の生育期において、平均気温は平年並み～高く推移した。降水量は、6月上旬はかなり多かったが、その他の時期は平年並みであった。また、本年の梅雨入りは5月29日と平年よりも8日早かった。

### 2) 生育

一番茶摘採日(5月4日)は、前5か年平均に比べ3日早く、二番茶芽生育期間中の平均気温も平年並み～高く推移したが、二番茶摘採日は前5か年平均より1日早い6月26日となった。また、一番茶摘採日から二番茶摘採日までの日数は53日と、前5か年平均より3日長かった。

本年の摘芽状況は、百芽重が前5か年平均の121%、新芽数が同98%となり、生葉収量は549kg/10aと前5か年平均の121%であった。

### 3) 県内の状況

二番茶の摘採始めは、平坦地で6月12日頃、山間地で6月19日頃と平年より7日程度早かった。収量は平坦地、山間地ともに平年並みであった。

### 4) 病虫害の発生

チャノホソガ、チャノコカクモンハマキの発生量がやや多かったが、いずれも生育に影響を及ぼすことはなかった。